

# HOT NEWS

## 雲仙復興事務所

平成22年11月4日

### ★大規模な土砂災害を想定した 合同防災訓練を行いました。

関係市、長崎県、自衛隊等と一体になった災害対応を目指して

発信元

調査・品質確保課長 前田 昭浩

雲仙復興事務所では10月22日(金)に、長崎河川国道事務所、陸上自衛隊大村駐屯地、長崎県島原振興局、島原市、南島原市、雲仙市の参加による**大規模土砂災害を想定した、ロールプレイング方式の合同防災訓練**を行いました。

総勢42名が参加した訓練は、島原半島でマグニチュード7.7・震度6強を観測する直下型地震が発生し、平成新山の山腹斜面の大規模な崩壊に伴う天然ダムの形成、国道57号線及び251号線などの主要道路の寸断を想定して実施されました。

訓練は、**災害の状況などを付与するコントローラー、発生した災害に対応するプレーヤー**に別れ、本番さながらの緊張した雰囲気の中で行われました。

今後は、今回の訓練を通じて明らかになった、主に各機関相互の連絡体制などの課題について、参加機関で構成される「雲仙岳大規模土砂災害に関する協議会」で協議を行い、大規模土砂災害に備え、各機関が連携した地域防災体制の確立を目指します。



●陸上自衛隊との連携



●緊迫した対応



●記者会見の様子